

みんなのページは、みなさんが参加するページです。身近な情報をお寄せください。
〒963-8401 鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
TEL 0247-49-3115 FAX 0247-49-3363
Eメールアドレス kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係「広報さめがわ担当」まで

村民「随想」リレー ⑭④ たくさんの幸せ

須藤 勝広 さん K a t s u h i r o S U T O

すとう・かつひろ ●昭和54年8月生まれ。西山字岩野草在住。協和電機株式会社勤務。趣味…スポーツ、ドライブ。日課…娘と電車ごっこ。



私は、空気のきれいな鮫川村に生まれて、たくさんの自然の中で育ち、三十年が経ちました。四年前に結婚して子どもも授かり、楽しく幸せで充実した毎日を送っています。

私にとつて娘は一番の宝です！仕事から疲れて帰っても、家に入ると娘が走ってきて元気な声で「おかえり！」と迎えてくれたり、保育園で覚えた歌など音程とか関係なく歌う一生懸命な姿を見ていると疲れなど吹っ飛んでしまいます。娘と一緒に遊んでいると楽しくてイタズラをしてしまつて、嫁に怒られたりしますが、本当に子どもと遊んでいると子どもの世界？に入つてしまいます。親バカになるって本当ですね（笑）。

そんな娘も今年で三歳になります。すでに私とお風呂に入らず、一緒に入ろうとすると家中逃げ回ります（毎日）。これも成長の一つ！と開き直つていますが…（泣）。

これから色々なことがあると思うけど、一日一日を大切にしたい。そして二人目！三人目？と家族が増え、今よりもっと明るい家族になり、子どもたちに尊敬してもらえような父親を目指してがんばります。

次は、関根隆一さん（西山字大平）にパトタッチ！ ■

●平成22年度東北地区国立大学法人等職員採用試験 東北地区に置かれる国立大学法人、独立行政法人国立高等学校専門学校機構および一部の独立行政法人の事務系、技術系の業務に従事する職員を採用するために実施する試験です。／受付期間…4月1日（木）～9日（金）郵送のみの受付、4月9日消印有効／試験区分…〔事務系〕事務、図書〔技術系〕電気、機械、土木、建築、化学、物理、電子・情報、資源工学、農学、林学、生物・生命科学／受験資格…昭和56年4月2日以降に生まれた者／第1次試験

日・内容…5月16日（日）・教養試験、専門試験／受験手続…所定の申込書に必要事項を正確に記入し、受験票送付にかかる郵送料として切手欄に50円切手を貼ったうえ、必ず郵便局窓口で簡易書留郵便扱いにしてお申し込みください。／申し込み・問い合わせ…東北地区国立大学法人等職員採用試験実施委員会採用試験事務室〒980-8577仙台市青葉区片平2丁目1番1号（東北大学本部内）☎022-217-5676

●引越相談所開設 引越シーズンのピー

クとなる3月、4月の2か月間、トラック事業者団体の福島県トラック協会では、県内7カ所で「引越相談所」を開設し、電話などによる相談に応じます。緑ナンバーのトラックを利用しての引越や引越に伴うサービスについてお困りのことがありましたら、「引越相談所」へご相談ください。／相談時間（電話）…月曜から金曜日（土日祝日を除く）までの午前9時から午後4時まで／相談所連絡先…福島県トラック協会須賀川支部…☎024-8-76-5923／問い合わせ…東北運輸局福島運輸支局輸送・監査部門☎024-546-0343

広報 文芸



やよい 弥生

俳句

倉の街笑顔並びしひな飾り
寒満月に送る言葉を検索中
雪の駅携帯操る高校生
大豆作の一番耕起が事始め
雪間より光もとめる草芽かな
万物の眼りいたわる寒日差し
春立つも世相さながら冷え込みは
凍餅作り
八十の姉が寒夜に餅吊す
初鏡今年も元氣と笑ってみる
節分のドカ雪鬼も踏み感う

中井 恒峯
齋須 信子
山本 恵子
北條素人坂
前田 縫子
黒田 寿香
松本 精一
鈴木 米子
小松ハル工
山本五十鈴

短歌

黒川を越せばみちのく白河の霞にそびゆる小峰の勇姿
寒空の門辺に咲ける福寿草そとと触りて春を楽しむ
炬燵よりガラス越しに見る雪景色そばには新聞チラシを集めて
夫逝きて早くも十年娘等よりの供物を供え静かにしのぶ
雪溜まり曾孫は三人三様にすべてコロナン婆に飛び付く
今日はまた雪かと思案見つめれば若き友等の掃く声のする

松本 一郎
森 芳子
前田喜三子
岡部 シゲ
石井 幸子
杉山 磯子

ひととびに春が来るのと思いきや節分の朝どか雪の降り
館山の峰より昇る朝日さし目覚めのわれにパワーをそそぎぬ
雪掃きの折れいし柄をばそと触れ夫はあのまま置いて逝きしを
斬込隊に編成されしはさようならの無く靖国にでと原隊別れる
品格より土俵の鬼とみずからにモンゴルの星涙の脱退
生きている吾が身の健在ありがたく線香点し仏壇に供える
誘いくるる友あり二月の大島に椿観むとて心ときめく
福寿草ばつと開きて揺れながら八十路の吾を励ますように
励まされ叱咤激励今の身に鞭打ちいるも思いとどかず
待ちに待った敬老の日も子供らの招待に従ういわき温泉に
クワガタが居るかかと蹴つても揺るがぬと年々太る櫓を言う子ら
人の政権とやかく言えし党が今政治を取れば戸惑いの声
石の配置花の咲く場のバランスをよくして庭は目を樂します
何事も初めと終わりの経過あり草も虫も野に消えんとす
高原のわが里の田も実りたり凶作の被害は昔語りに
一合の米にレモンの汁を入れ今朝も嗜む健康食を
栄養を摂れと娘の送り来し現金封筒ありがたく受く
電柱を辿りし蔓も枯れ初めて土手に早くも寒の風吹く
幻想の世界に遊ぶ一時も 庭に小豆を選びわけており
恙なく今日も暮らして感謝する香を焚きおり遺影の前に
枝垂る程つけたる萩の花揺らし過ぎゆく野辺の悪戯な風
ボランテア今日も患者の微笑みに迎えられたりやる気を起す
野菜畑雪解け待ちて施せる堆肥は匂う甘き香りに
一人当たり七百余万の国債に沈没せぬかやこの日本丸

関根ハナヨ
藤田千代子
関根 富久
関根 浩市
板橋 源良
鷲野谷 満
関根キヌ子
北條 平
関根 一好
坂本 雪絵
鈴木イミ子
前田 初
須藤 幸子
鈴木 俊子
中島 三三
藤田 トク
佐藤 春枝
溝井 清乃
水野 珠子
遠藤 秀
柿沼 鯉乃
関根 瑞恵
坂本 伊紀
一平子

情報の泉



案内・募集

●平成23年歌会始のお題が決まりました お題…「葉」／詠進歌の要領…①お題を詠みこんだ自作の短歌で1人1首とし、未発表のもの。②用紙は、習字用の半紙を横長に用い、毛筆で自書する。③右半分にお題と

短歌、左半分に郵便番号、住所、電話番号、氏名（本名、ふりがな）、生年月日、職業（具体的に）を縦書きで記入する。／詠進の期間…9月30日まで／送付方法…あて先は「〒100-8111宮内庁」とし、封筒に「詠進歌」と記入してください。／問い合わせ…宮内庁式部職あてに、郵便番号、住所、氏名を書き、返信用切手を貼った封筒を添えて、9月20日までに、直接お問い合わせください。

●国家公務員採用試験のお知らせ 人事院では、国家公務員採用Ⅰ種試験およびⅡ

種試験（いずれも大卒程度）を実施します。申込用紙の請求や受験資格など詳細については人事院までお問い合わせください。受付期間…〔Ⅰ種試験〕インターネット：4月1日（木）～3日（土）、郵送：4月1日（木）～8日（木）、〔Ⅱ種試験〕インターネット：4月10日（土）～14日（水）、郵送：4月12日（月）～21日（水）※Ⅰ種Ⅱ種ともに郵送の場合は最終日消印有効／1次試験…〔Ⅰ種試験〕5月2日（日）、〔Ⅱ種試験〕6月20日（日）／問い合わせ…人事院東北事務局第二課試験係☎022-221-2022

優良耕作者 3 人を表彰

特産さがわ合同会社主催「エゴマ収穫感謝祭」開催

エゴマの加工品開発や販売に取り組む特産さがわ合同会社（関根政雄代表社員）主催のエゴマ収穫感謝祭は2月6日、村商工会館で行われました。

エゴマ栽培者や同社関係者など約50人が参加。栽培者の栽培意欲向上や地域産業の活性化などを目的に開催されました。優良耕作者の表彰式が行われ、北條久弥さん（岫長）、中川西春美さん（内ヶ竜）、野内佳光さん（越虫）に賞状と記念品が贈られました。その後、北條さん、中川西さんが「エゴマづくり自慢話」と題して栽培のコツや苦労話などを語りました。

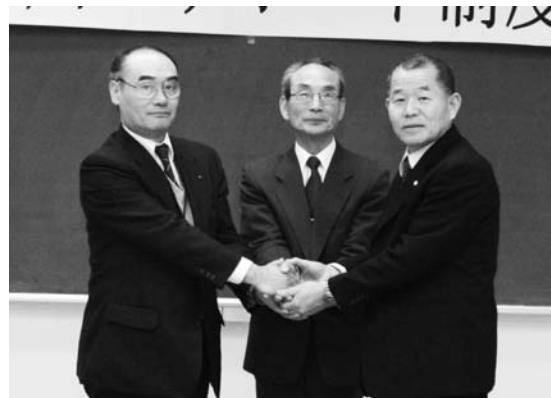
昼食会ではエゴマもち、エゴマだれのしゃぶしゃぶ、エゴマ鶏のけんちん汁などエゴマを使った料理7品が振る舞われました。また、参加者全員でエゴマ健康体操を踊り楽しいひとときをすごしました。



上…エゴマ栽培のコツなどを話す北條さん（左）と中川西さん／下…エゴマ料理に舌鼓を打つ参加者

渡瀬地域づくりの会と村、県が河川美化に結束

「うつくしまの川・サポート制度」合意書調印式



合意書を交わした（左から）加藤県南建設事務所長、芳賀会長、大樂村長

渡瀬地区地域づくりの会（芳賀正訓会長）と村、県は2月10日、「うつくしまの川・サポート制度」の合意書に調印しました。

同制度は地域住民と市町村、県が協力して、河川の清掃や美化活動を行うものです。対象区域は一級河川久慈川水系の渡瀬川（兩岸）1,600㍍（江竜田の滝地区は1,200㍍、滑滝（なめらだき）地区は400㍍）で地域づくりの会が河川の清掃や草刈りなどの活動を行います。村は団体と県との連絡調整や集めたゴミの処分、県は清掃用具の貸与や看板設置などで同会の活動をサポートします。

調印式は同日、役場正庁で行われ、芳賀渡瀬地域づくりの会会長と大樂村長、加藤秀明県南建設事務所長が合意書を取り交わしました。

「こころのうた」を発刊

少年主張大会、俳句・短歌・詩のコンクール、家族への短い手紙作品集

鮫川村青少年健全育成推進協議会主催の第14回少年主張大会および第13回こども俳句・短歌・詩のコンクール、第2回「家族への短い手紙」に応募のあった作品をまとめた「こころのうた」が発刊の運びとなりました。

少年主張大会では、11人の小学生から高校生までが日頃考えていることや感じていることを文章にまとめ、各学校の代表として多くのみなさんの前で発表しました。また、こども俳句・短歌・詩のコンクールは、小・中学生が、地域や家庭で自分の体験・観察から学んだことや感じたことを率直に俳句や短歌、詩で表現しています。また、家族への短い手紙では、家族が日頃感じている思いを短い言葉で表現しています。

子どもたちの「こころ」が集まってできた作品集です。公共施設などに置いてありますので、どうぞご覧ください。



子どもたちの作品をまとめた「こころのうた」



せきね りえ
関根 理恵さん（25歳）

〔赤坂西野字萩ノ沢在住〕

誕生月 昭和60年1月
血液型 O型
星座 みずがめ座
趣味 絵を描くこと、星空を観ること、アロマなど癒しグッズを集めること。

鮫川村は心を豊かにする源です。

■普段どんな風に過ごしていますか？

朝日を浴びて、その時の気分で行動していますね。天気良ければ、ドライブや散歩に出かけて、天気が悪ければ、家の中でペットと遊んだり、DVD鑑賞をしたりしています。

■これからチャレンジしてみたいことはなんですか？

普段、スケッチブックなどに書きためている絵や詩がたくさんあるので、インターネットを使って、いろいろな人に見てもらって、評価してほしいですね。将来は、絵に携わる仕事に就きたいと考えているので、これから絵に関する視野をもっと広げていきたいです。

■村に必要なもの、現在の村についてどう思いますか？

都会にはない、自然豊かな場所で、四季折々の風情が楽しめる村ですね。小鳥のさえずりや川のせせらぎなど季節ごとの風景を、毎日心に残しておきたいです。また、村の人に美しく豊かな自然の中で暮らせることが幸せであることを目と耳で感じてほしいです。鮫川村は心を豊かにする源です。私は、鮫川村を愛しています。

次は、本郷加奈さん（西山字沼野沢在住）の予定です。

学校だより

（第65回）

鮫川小学校 編
永山 陽一 校長
児童 183人

とってもたのしかった 豆まき集会



「福はー内、鬼はー外」
二月三日、全校生による豆まき集会が行われました。
年男、年女である五年生がステーションから豆をまき、五年生以外の児童が学年ごとに豆を一目散に拾い集めていました。



今年は、先生？鬼が登場し、見事なパフォーマンスを披露。全児童から大きな拍手をもらいました。怖いやら、楽しいやら、例年になりユニークな企画でした。
また、五年生は追い出したい鬼を元気な声で発表しました。「朝寝ぼう鬼」「人前で緊張してしまいう鬼」「勉強で集中できない鬼」「わがまま鬼」「気短な鬼」など、四月から最上級生になる意気込みも含めた力強い発表を聞くことができました。きっと幸せな『福』が子どもたちに舞い込んで来るものと信じています。

（文・写真 鮫川小学校）